

タイトル	地域から世界へ ～地域を知り、世界を学ぶ～
名称（学校・地域）	長野県中野西高等学校
ホームページアドレス	http://www.nagano-c.ed.jp/inuwashi/



長野県高校初ユネスコスクール認定 地域に還元できる力を具えた人材の育成



《ESD持続発展教育》 『環境教育』



スタート問題を解く



中野の自然も満喫



所々で記念撮



最後はゴミの分別

開校以来、毎年行われている本校独自の行事であるCOL (Clean orienteering) は、全校生徒が中野市内全域を巡るオリエンテーリングです。生徒はグループ毎に市内の各ポイント（歴史記念物、文化施設、行政施設等）を巡ります。各ポイントでは中野地域に関する問題を解き、地域についての理解を深めています。さらに、ポイントを巡る際には道に落ちているゴミを拾い集め、集めたゴミは学校で分別しリサイクルも行います。このCOLは伝統ある優れた「環境教育」として、地域から高い評価を受けています。また本年度は地域にホテルを呼び戻すための川の清掃活動への参加や、山ノ内町と連携し「ABMORI」プロジェクトの植樹リーダーとして樹木の成長を見守るモニタリング活動にも参加しています。

本校は2004年に「キャリア教育推進校」に指定され、2007～2009年の間「キャリア教育調査研究実施校」として文部科学省の指定を受け、普通科高校でのキャリア教育のモデルともなる、地域と連携しての先進的な取り組みを行ってきました。地域の人材を活用したキャリア教育では地域の様々な職種の社会人を招いてのセミナーなど、将来を見据えた学習の機会として定着し、研究実施校で培ったノウハウを現在も継承しています。



《異文化理解教育》



「国際系コース」では教科として「異文化理解」に取り組むだけでなく、様々な機会を捉え「異文化理解」の学習の場を設けています。特に、毎年数多く本校を訪れる、海外からの高校生訪問団（訪日教育旅行団）との交流会は生徒が直接触れ合うことにより、異文化を体現できる重要な機会となっています。

《アクティブラーニング》 《人権・平和教育》



本校では今年度よりプロジェクトチームを立ち上げ上越教育大学と連携しアクティブラーニングの研究に積極的に取り組んでいます。また主権者教育にも力を入れ能動的に学習する力の育成や探求心を養いながら社会で通用する人材育成を学校全体でめざします。本校独自の取り組みであったE-Week (English Immersion Week) を今年度はユネスコウィークに名称変更しESD教育の充実をはかります。この期間に行われるセミナーでは海外に展開する地元の企業家や、海外から地元に移り住み活躍している方々の貴重な体験談を間近に聴き、生徒の視野を広げる重要な機会とします。今後もユネスコスクールとしてできる精一杯の教育活動を研究し充実をはかっていきたいと思ひます。